会計·財務(Accounting and Finance)

財務諸表の全体像と基本用語 財務諸表:会社のお金の流れや持ち物をまとめた表(健康診断の結果みたいなもの。 会社の健康状態を示す)

損益計算書:1年間にどれだけもうけたかを示す表(売上、費用、利益が書かれている「収支報告書」)

貸借対照表:会社が何を持ち、どこからお金を集めたかを示す表(家を買った時の「家の価値」「ローン」「自己資金」のようなイメージ)

売上(売上高):商品やサービスを売って得たお金(ラーメン1杯800円×1000杯=80万円の売上)

<mark>損益計算書の構造と利益の種類</mark> 売上原価:商品を作るのにかかった費用(ラーメン 1 杯の材料費 200 円 ×1000 杯=20 万円)

売上総利益(粗利益):売上から材料費を引いた利益(80万円 - 20万円 = 60万円)

変動費:売った分だけ増える費用(材料費、包装代、配送料など)

固定費:売上に関係なく毎月かかる費用(家賃、人件費、光熱費など)

営業利益:本業でのもうけ(売上総利益 60 万円 - 固定費 30 万円 = 30 万円)

経常利益:本業+副収入-副費用(営業利益30万円+利息収入1万円-借入利息5千円=29.5万円)

当期純利益: 最終的なもうけ(税金を引いたあと)(経常利益 29.5 万円 - 税金 5 万円 = 24.5 万円)

費用構造と損益分岐点分析 損益分岐点:利益も損も出ない売上のライン(ラーメンを 500 杯売れば、ちょうどプ ラスマイナスゼロ(トントン)になる)

損益分岐点売上高: 損益分岐点の金額バージョン(ラーメン 800 円×500 杯=40 万円)

営業利益率:売上に対してどれくらいもうけているか(営業利益 30 万円 ÷ 売上 80 万円 = 37.5%)

<mark>貸借対照表の構成と資本構造</mark> 資産:持っているもの(お金や物)(現金、機械、在庫、建物など)

負債:借りているお金(銀行からの借金など)

純資産:自分のお金(資産-負債)(家の価値 5000 万円-ローン 3000 万円=純資産 2000 万円)

自己資本:会社が自前で持っている資金(出資金や貯まった利益など)

財務分析指標(安全性や効率を見る)

自己資本比率:借金に頼らずに、どれくらい自分の資金で経営できているかを表す指標(自己資本 200 万円 ÷ 総資産 500 万円 = 40%)

<mark>総資産回転率</mark>:資産をどれだけ売上につなげているか(売上 1000 万円 ÷ 総資産 500 万円 = 2 回転/年)

純資産営業利益率:資産に対する本業のもうけ率(営業利益 50 万円 ÷ 総資産 1000 万円 = 5%)

ROE(Return on Equity): 自己資本でどれだけもうけているか(純利益 100 万円 ÷ 自己資本 400 万円 = 25%)

流動比率:短期の支払い能力(流動資産 300 万円 ÷ 流動負債 200 万円 = 150%)

在庫・原価管理の考え方

在庫回転期間:在庫がどれくらいで売れるか(在庫が30日で売れる=在庫回転期間30日)

移動平均法:仕入れごとの平均単価を使う方法(A 商品を 100 円と 120 円で仕入れたら平均 110 円として計算する)

会計·財務(Accounting and Finance)

<mark>財務諸表の全体像と基本用語</mark> 財務諸義:会社のお釡の流れや持ち物をまとめた義(健康診断の結果みたいなもの。会社の健康状態を宗す)

損益計算書:1幹簡にどれだけもうけたかをデする。(光型、費用、利益が書かれている「収支報告書」)

資借対照3: 会社が符を持ち、どこからお登を集めたかを崇する(蒙を貫った時の「蒙の価値」「ローン」「首己資金」のようなイメージ)

売上(売上음): 満品やサービスを売って得たお釜(ラーメン 1杯800円×1000杯=805円の売上)

変動費: 売った労だけ増える費用(科料費、包装代、配送料など)

<mark>智楽利益</mark>:本業でのもうけ(売上総利益60万円 - 固定費30万円 = 30万円)

経常利益: 紫絮+ 劃坡、了一副費用(營業利益30方符+利意收入1方符一借入利息5节符=29.5方符)

当期純利益: 設修所なもうけ(税金を引いたあと)(経常利益29.55円 - 税金55円 = 24.55円)

<mark>損益分岐点売上高</mark>:損益分岐点の釜額バージョン(ラーメン 800 円×500杯=40芳円)

営業利益率: 売上に対してどれくらいもうけているか(営業利益305円 ÷ 売上805円 = 37.5%)

<mark>貸借対照表の構成と資本構造</mark> 資産:持っているもの(お釜や物)(現釜、機械、在庫、建物など)

貧債:借りているお甇(銀行からの借蓋など)

<mark>純資産: 首分のお釜(資産ー資債)</mark>(蒙の価値50005円-ローン30005円=純資産20005円)

首己資本: 祭社が首前で持っている資金(出資金や貯まった利益など)

財務分析指標(安全性や効率を見る)

<mark>首己資本比率</mark>:借釜に頼らずに、どれくらい首分の資金で経営できているかを繋ず指標(首己資本200芳符 ÷ 総資産 500芳符 = 40%)

<mark>総資産回転率</mark>: 資産をどれだけ影響につなげているか(売上10005円 ÷ 総資産5005円 = 2回転/幹)

純資産営業利益率: 資産に対する繁業のもうけ率(営業利益50方符 ÷ 総資産1000方符 = 5%)

ROE(Return on Equity): 首直資本でどれだけもうけているか(純利益100万円 ÷ 首直資本400万円 = 25%)

流動比率: 短期の支払い能力(流動資産300方符 ÷ 流動負債200方符 = 150%)

ざいこ げんかかんり かんが かた 在庫・原価管理の考え方

在庫回転期間: 在庫がどれくらいで売れるか(在庫が30日で売れる=在庫回転期間30日)

移動平均法:仕入れごとの平均単価を使う 別法(A簡 品を 100 円と 120 円で仕入れたら平均110 円として計算する)

会計·財務(Accounting and Finance)

<mark>財務諸表の全体像と基本用語</mark> 財務諸義:会社のお釡の流れや持ち物をまとめた表(健康診断の結果みたいなもの。会社の健康状態を示す)

:1幹簡にどれだけもうけたかを崇す篆(売上、費用、利益が書かれている「収支報告書」)

: 答述が荷を持ち、どこからお登を彙めたかを崇す。後(蒙を賁った詩の「蒙の価値」「ローン」「首己資金」のようなイメージ)

損益計算書の構造と利益の種類 売上原価: 商品を作るのにかかった費用(ラーメン 1杯の材料費200円×1000杯=20 方円)

: 造上から材料費を引いた利益(805円 - 205円 = 605円)

:売った分だけ増える費用(粉料費、包装代、配送料など)

:売上に関係なく舞月かかる費用(家賃、人件費、ごうねる)

: 本業でのもうけ(売上総利益60万円 - 固定費30万円 = 30万円)

:本業+副収入-副費用(営業利益305円+利急収入15円-借入利息5千円=29.55円)

: 最終的なもうけ(税金を引いたあと)(経常利益29.55円 - 税金55円 = 24.55円)

<mark>ひょうごうできた機能があるが</mark> 積益分岐点:利益も損も出ない光型のライン(ラーメンを 500杯売れば、ちょうどプラスマイ ナスゼロ(トントン)になる)

: 預益分岐点の釜額バージョン(ラーメン 800 円×500料=40券件)

: 売上に対してどれくらいもうけているか(営業利益30万円 ÷ 売上80万円 = 37.5%)

<mark>貸借対照表の構成と資本構造</mark> 資産:持っているもの(お釜や物)(現釜、機械、在庫、鍾物など)

:借りているお釜(蟄行からの借釜など)

: 首分のお釜(資産ー資債)(家の価値5000万円-ローン3000万円=純資産2000万円)

:
会社が首前で持っている資金(出資金や貯まった利益など)

財務分析指標(安全性や効率を見る)

:僧釜に頼らずに、どれくらい首分の資金で経営できているかを繋す指標(首直資本200方符 ÷ 総資産 500方符 = 40%)

: 資産をどれだけ売上につなげているか(売上1000方円 ÷ 総資産500方円 = 2回転/年)

: 資産に対する本業のもうけ率(営業利益50方円 ÷ 総資産1000方円 = 5%)

: 首己資本でどれだけもうけているか(純利益100方符 ÷ 首己資本400方符 = 25%)

:短期の支払い能労(流動資産3005円 ÷ 流動資債2005円 = 150%)

ざいこ げんかかんり かんが かた 在庫・原価管理の考え方

: 花庫がどれくらいで売れるか(花庫が30筒で売れる=花庫回転期間30筒)

:仕入れごとの学筠単価を使う芳瑟(A簡節を100円と120円で仕入れたら学筠110円として計算する)

Accounting and Finance

☆ Financial Statements & Basics

Financial Statements: Shows company's money and assets. (*Like a company health check-up.*)

Income Statement: Shows yearly profit/loss. (*Sales - Costs = Profit*)

Balance Sheet: Shows what the company owns and owes. (*House value, loan, own money*) Sales (Revenue): Money earned from selling. (800 yen × 1,000 bowls = 800,000 yen)

Profits in Income Statement

Cost of Goods Sold: Cost to make the product. ($200 \text{ yen} \times 1,000 = 200,000 \text{ yen}$)

Gross Profit: Sales minus cost of goods. (800,000 - 200,000 = 600,000 yen)

Variable Costs: Costs that rise with more sales. (Ingredients, delivery)

Fixed Costs: Costs that stay the same. (*Rent, salary, utilities*)

Operating Profit: Profit from main business. (600,000 - 300,000 = 300,000 yen)

Ordinary Profit: Operating profit plus other income. (+10,000 - 5,000 = 295,000 yen)

Net Profit: Final profit after taxes. (295,000 - 50,000 = 245,000 yen)

Break-Even & Cost Structure

Break-Even Point: Sales volume with no profit/loss. (500 bowls = break even)
Break-Even Sales: Sales amount at break-even. ($800 \text{ yen} \times 500 = 400,000 \text{ yen}$)
Operating Profit Margin: Profit rate from sales. ($300,000 \div 800,000 = 37,5\%$)

Assets: What the company owns. (Cash, machines, buildings)

Liabilities: What the company owes. (*Loans, debts*)

Net Assets / Equity: Assets minus liabilities. (50M - 30M = 20M yen)

Shareholders' Equity: Owner's money and past profits.

★ Financial Ratios

Equity Ratio: Share of own money in total assets. $(200 \div 500 = 40\%)$ Asset Turnover: Sales made from assets. $(1,000 \div 500 = 2 \text{ times/year})$ Operating Profit / Total Assets: Profitability of assets. $(500K \div 10M = 5\%)$ ROE (Return on Equity): Profit from owner's money. $(1M \div 4M = 25\%)$ Current Ratio: Ability to pay short-term debts. $(3M \div 2M = 150\%)$

Inventory & Cost Methods

Inventory Turnover Period: How fast inventory sells. (30 days to sell all)

Moving Average Method: Average cost per item. $(100 + 120 \rightarrow avg. 110 yen)$